

日本図書館協会 資料保存委員会



資料保存セミナー



英国公的機関のアーカイブコンサベーション部門が果たす教育的役割

— ノーフォーク公文書館の例 —

英国ノーフォーク公文書館のコンサベーション部門はさまざまなかたちで教育的役割を果たしています。それは一般利用者やボランティアスタッフ、内部職員に対する‘資料の扱い方の教育’をはじめ、大学のコンサベーションコースにて学ぶ学生のインターンシップの受け入れや彼らへの研究テーマの提供や補助、The Archives & Records Association (旧 Society of Archivists)の主催するアーカイブコンサバター養成コース、羊皮紙コンサベーション科目のためのトレーニングの受け入れ、地域社会、特に東イングランドの、コンサベーション部門を持たない資料や紙本作品を所有する文化機関に対するプリザベーションの普及とそのための教育、コンサベーション部門に従事する職員のさらなる資格取得の促進—等です。これらがどのようなアイデアや計画に支えられ、実現されているのかをお話しいたします。



日時： 1月21日（金）18:30 ~ 20:30

会場： 日本図書館協会会館 2階研修室
〒100-0033 東京都中央区新川 1-11-14(東京メトロ茅場町駅より徒歩5分)
<http://www.jla.or.jp/kaikan.htm>

講師： 内田夕貴氏 (NRO ペーパーコンサバター)

申込： 不要(参加自由)

主催： 日本図書館協会 資料保存委員会

お問い合わせ： 2009.i.008☆gmail.com (☆は@に置き換え)村上

🌀 内田夕貴氏プロフィール 🌀

東京藝術大学美術学部芸術学科卒業、同大学院美術研究科文化財保存学専攻(保存修復油画研究室)修士課程修了。
高橋章氏(高橋持法堂工房)にて表具制作の基礎的なトレーニングも。国からの奨学金を得て、2006年からは英国ニューカッスル、ノーザンブリア大学大学院保存修復コース(ペーパーコンサベーション専攻)にて学び、その間はロンドン美術館(Museum of London)やビクトリア・アンド・アルバート美術館(V&A)のペーパーコンサベーション部門でのインターンシップの機会にも恵まれた。2008年夏より英国ノーフォークの公文書館(Norfolk Record Office at the Archive Centre)のコンサベーション部門にてアーカイブコンサバターとして勤務